緑鯱城会便り

第８８号

ふれあい

（2023 年）令和 5 年 12 月

緑鯱城会ＱＲコード

本会は、会員相互の親睦を図り、かつ、生涯学習の一環としての学習活動を推進するとともに、地域活動に貢献することを目的とする

発行｜　名古屋市高年大学鯱城会　緑鯱城会
名古屋市高年大学鯱城学園
編集｜　緑鯱城会　広報委員会

目次

表紙……1
目次　表紙作品のコメント……2
緑鯱城会会長、作品展会長挨拶……3
絵画部門　1（水彩画　パステル画　水墨画　油絵）……4
絵画部門　2（水彩画　パステル画　水墨画　油絵）……5
絵画部門　3（水彩画　パステル画　水墨画　油絵）……6
絵画部門　4（水彩画　パステル画　水墨画　油絵）　パソコン……7
写真部門　1……8
写真部門　2　陶芸部門　1……9
陶芸部門　2　絞り染め部門……10
工芸部門……11
短歌　俳句　川柳部門……12
俳句　川柳部門　書道部門……13
緑区区民祭り　第６回１６区フェスティバル……14
グラウンドゴルフ 16 区交歓会　22 期　陶芸　市川慈……15
行事　核融合科学研究所　行事委員会委員長……16
行事　郷土の歴史を楽しむ会クラブ共催　史跡めぐり「浜松」　近藤　比呂史……17
自由投稿　俳句つれづれ……18
同好会活動「ウォーキング同好会」……19
堀川清掃ボランティア　編集後記……20

表紙　「ゆかた女人」　１８期　環境　大村　忠

伝統の町　有松の街並み　岡家の前で　日傘女子
絞まつりの昼下がり
第２８回　趣味の作品展より　選出掲載

第２８回「趣味の作品展」をおえて

会長　廣瀬　義忠　（３２期　文化 A）

第２８回「趣味の作品展」が１０月２８日、２９日の２日間、緑区役所講堂において開催しました。マスクをつけるのは指定された場所をのぞいて、自由となりました最初の作品展ですが、出展数、来場者数は前回を上回ることが出来ました。これは期別委員および同好会が集客のために会員の皆様に働きかけたことにより、増えたのではないかと思われます。感謝しています。

一方、一般の方の来場者が減少傾向にあることです。来季以降も一般の方への PR 活動を課題とします。

会員数の減少の中、出展数が令和元年に迫る数字を残せたことは緑区の皆様にこの作品展で展示する楽しみの機会を作っていると感じています。

また、赤い羽根の共同募金に協力して下さった皆様にも御礼申し上げます。

出展者の皆様には来年もこの作品展に出展して下さることを御願い申し上げます。

令和５年度出展数の分析

特別出展とは共同募金ポスターと書道を示す

	絵画	陶芸	絵手紙	写真	俳句短歌	パソコン	工芸	絞り染め	書道	甲冑	特別出展	小計
会員	３０	１０	０	１０	１７	４	８	６	７	０	０	９２
一般	１１	１９	３３	４	０	０	１３	２４	０	３	０	１０７
特別出展	０	０	０	０	０	０	０	０	０	０	２０	２０
合計	４１	２９	３３	１４	１７	４	２１	３０	７	３	２０	２１９

出展数・来場者の推移

	令和元年	令和２年	令和３年	令和４年	令和５年
作品展会場	緑区役所講堂	中止	名古屋市博物館	緑区役所講堂	緑区役所講堂
出展数	２３０	中止	１０４	１８９	２１９
来場者数	４５０	中止	５０１	３５５	３３９
鯱城会会員数	３１２	３０１	２６３	２２５	２０５

絵　画

水の都
25 期 美術　池田　浩三

森閑
25 期 美術　池田　浩三

ミュシャの風Ⅰ
25 期 美術　市川　容子

ミュシャの風　Ⅱ
25 期 美術　市川　容子

風の盆
25 期 美術　小田島　五郎

金剛力士牛形
25 期 美術　小田島　五郎

優しい眼差し
32 期 国際Ａ 北山　みね子

小樽運河 100 周年
32 期 国際Ａ　北山　みね子

花園の光の中で
22 期 福祉　渋谷　敬子

絵　画

窓辺の光の中で
２２期　福祉　渋谷　敬子

雨の街
31 期　国際 B　高野　孝

今年は熱い
31 期　国際 B　高野　孝

岩屋堂の秋
21 期　健康　寺澤　彰博

朝の出漁
２１期　健康　寺澤　彰博

仙人池に投影する裏剣岳
31 期　地域　馬場　満津枝

無題
31 期 地域　馬場 満津枝

有松散策
25 期　福祉　伊藤　敏子

久しぶりの練習
30 期　美術　樋野　節子

絵　画

アコギの調べ
30 期 美術　松山　泰雄

散歩道
29 期 文化 B　水谷　敏夫

高台寺の紅葉
25 期 環境　吉川　圓市

待ち遠しい日
29 期 美術　森山　千恵子

うさぎ
19 期　美術　土井　徳郎

うさぎ
19 期 美術　土井 徳郎

仲良し
22 期 陶芸　市川 滋

希望
22 期 陶芸　市川　滋

大木
21 期 柏原　秀一

絵　画

強風
21 期 園芸　柏原　秀一

桂花玉兎
30 期 美術　樋野　節子

桔梗
31 期 園芸　右高　茂夫

作品展会場

パソコン作品

花と青空と白い雲
27 期 国際　磯部　勝

川下り
29 期 美術　森山 千恵子

秋の海辺と猫（AI 利用）
31 期 生活 A　奥野 幸泰

秋の山里（AI 利用）
31 期 生活 A　奥野 幸泰

写真

名駅のビル群
18 期　環境　大村　忠

ゆかた女人
18 期　環境　大村　忠

ひまわり畑
22 期　生活 A　鈴木　順子

漁
23 期　環境　山田　恵美子

かれん
27 期　生活 B　早川　恵都子

戯れる（たわむれる）
29 期　生活 A　本多　和彦

嵐寛（あらかん？）
29 期　生活 A　本多　和彦

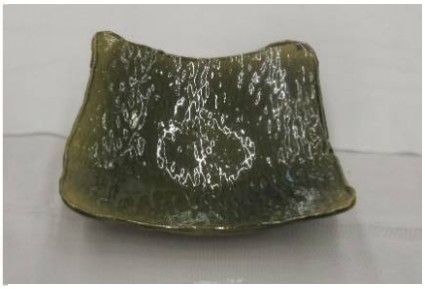
感涙
30 期　地域 B　渋谷　稔

活躍女子
30 期　地域 B　渋谷　稔

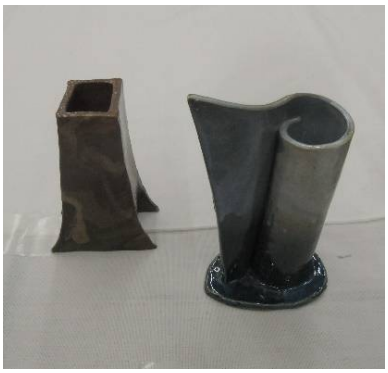
写真

雨上がりの散歩
30 期 地域 A 福田聖太郎

陶芸



角皿
21 期 園芸　柏原　秀一



花器
21 期 園芸　柏原　秀一

梅の絵手付鉢
23 期 地域　小玉　正氣

仏像
23 期 陶芸　小玉　正氣

中皿とひな人形
29 期 陶芸　久野 ひろみ

阿弥陀如来立像
34 期 環境　福島 満夫

辰（来年の干支）
34 期 環境　福島 満夫

陶芸

風神　雷神
22 期　陶芸　市川　滋

富士山
22 期　陶芸　市川　滋

美人画
22 期　陶芸　市川　滋

絞り染め

きらめき　二つ日の出
33 期 健康 A　森田登美子

タペストリー
33 期 健康 A　森田登美子

タペストリー
28 期 生活 A　池内ふく美

絞り染め同好会

25 期 福祉　橋本　幸子
25 期 福祉　伊藤　敏子
27 期 健康　蟹江　喜代子
34 期 国際 B　前川　由美子

工芸

白の世界
23 期 文化 A　花井　照子

ジャケット
23 期 文化 A　花井 照子

キルトの世界
27 期 文化 A 杉山 千代

ネックレス
29 期 生活 A　遠藤 ハツエ

ブローチ
29 期 生活 A　遠藤 ハツエ

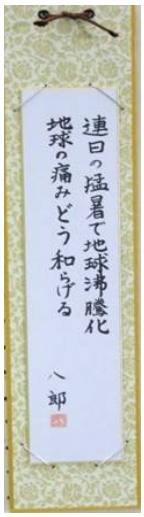
ハギレで作るバック
29 期 文化 B 原田 和恵

ハンガーコート
30 期 文化 B　阪 文子

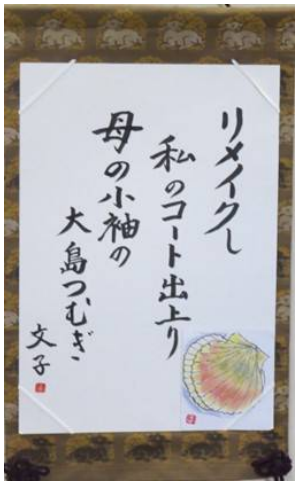
ムツゴロウは仲良し
32 期 国際 A 北山 みね子

会場風景　絵手紙

短歌・俳句・川柳



短歌　29期　文化A　熊田　八郎



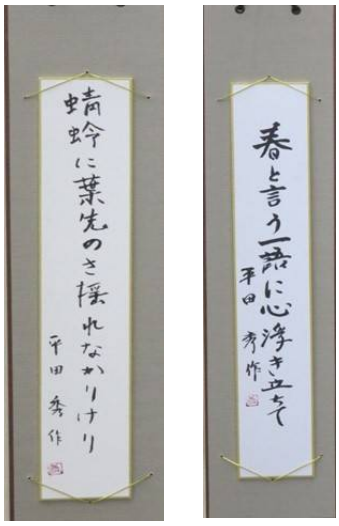
短歌　30期　文化B　阪　文子

短歌　32期　文化A　廣瀬　義忠

山岳その１
俳句　29 期　文化 A　熊田　八郎

山岳その２
俳句　29 期　文化 A　熊田　八郎

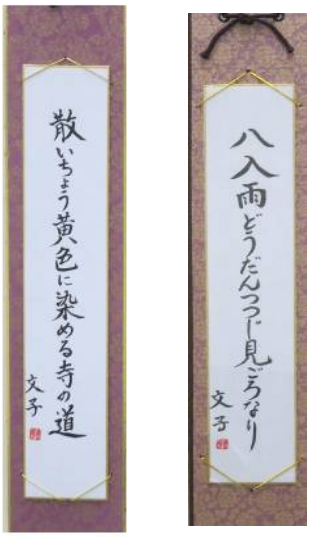
俳句　29 期　生活 A 馬場　良祐



俳句　30 期　文化 A　平田　秀

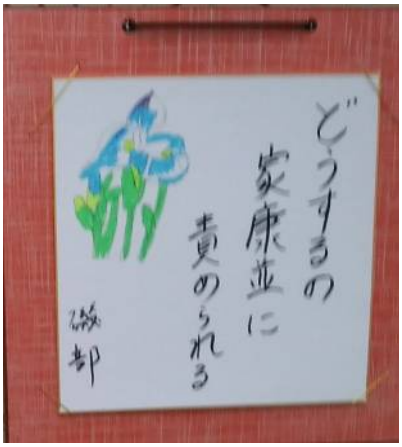
俳句　31 期　園芸　山田　正明

俳句　31 期　園芸　山田　正明



俳句　30期　文化B　阪　文子

川柳　27期　国際　磯部　勝

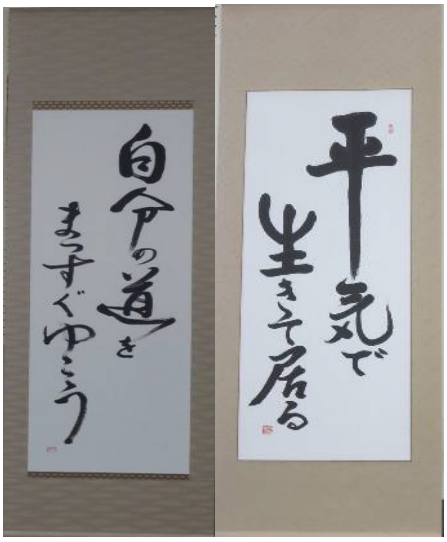


川柳　27期　国際　磯部　勝

書道

書道　19期　美術　土井　徳郎

書道　28期　健康　山森　雅子



書道　30期　健康　森　順子

書道　24期　園芸　伊藤　文雄

区民祭り

３３期　園芸　亀井恒夫

１０月２８日　秋晴れの土曜日、みどりシティーフェスティバル 2023 が開催され、緑鯱城会も昨年同様「プラバン」作りを行いました。今年は区政 60 周年ということもあり、多くの来場者を予想して、プラバンの制作器　トースターを２台にして　混雑解消に努め、またプラバンがトースターの中で変形していく様子が子供たちに安全に見えるようにいたしました。子供たちは不思議そうに、面白そうにじっと見つめていました。
午前中ピーク時には、プラバンにマジック等で絵を描くためのスペースがいっぱいで更に１０人ほどの行列ができていました。最終的に 307 枚のプラバンが作られました。
ご来場頂きました皆様　ありがとうございました。

第 6 回鯱城会 16 区フェスティバルを終えて

３３期　地域Ｂ　伊東　美智子

11 月 16 日東スポーツセンターにおいて、市内 16 区鯱城会 500 名程の参加者で盛大に行われました。種目は○×クイズ、龍の玉送り、玉入れのチーム対抗、そして今年はオープン競技としてボッチャが加わり進められました。緑鯱城会（26 名）は日頃から鍛えた身体と頭脳をフル回転させて声をかけあいチームワークもばっちりでした。残念ながら入賞は逃しましたが、玉入れでは 31 個入れブロック 1 位、又ボッチャでも 1 チームが勝ちました。心地よい疲労感と闘争心を感じることができ楽しむことができました。来年は入賞を期待しましょう。

グラウンドゴルフで、ホールインワン３度の奇跡に遭遇

２２期　陶芸学科　市川　滋

10 月１８日は、天気も秋晴れで風もなく最高のロケーション日和でした。
徳重駅から地下鉄に乗って、初めて庄内緑地駅に降りた。今日は鯱城会グラウンドゴルフ１６区交歓会が開催され、仲間達が駅に隣接する公園を歩いて競技場に着くと各区の黄色ののぼり旗を目印に集合し、緑区からはエントリー６名が参加した。グラウンドでは、役員の方が４ゾーンにホールポストの配置をしていた。参加者は、１５０名弱と聞いていました。

３年ぶりに、知人に借りた道具でしたが、気持ちは高揚していた。周りを見ると、自前のクラブで　服装から見て、経験者が多いように拝見した。

開会式では、各ゾーン毎に並び、私はＢゾーンの１番組の５番手でした。ホール毎に輪番に打つのです。最初の２ホールは土のグラウンド打つのが、工夫がいる。３ホール目からは人工芝のグラウンドでボールの強弱と距離合わせが難しかった。従って前半戦の結果、この組では私は、２６打でビリでしたが、道具の慣れと、感覚がイマイチヒットしないのは、当然の事で納得していました。

昼食後、後半戦の８ホール目が始まった。1 ホールと２ホールから打つ感じが良くなってきた。３ホール目は 40m先でしたが、ボールが真っすぐ伸びてゴールとなった。４ホール目も気負いもなく打ったら、仲間から歓声が上がり２回目のホールインワンを達成した。私自身も経験ないことでビックリした。５ホール目も OK バーディとなり、６ホール目にも偶然か奇跡が起き、無心に打ったボールがゴールとなり仲間から祝福を受けました。自分自身も本当にビックリと嬉しさと半分半分の気分でした。後半戦はボールが不思議とホールポストに絡んで、結果として、ホールインワン３回で３打.・バーディ３回で６打・ﾊﾟｱ―２回６打の合計１５打で、そこからホールインワン１回毎に３打加算され９打を減算されて６打となり合計３２打でした。

閉会式で、ゾーン毎に成績発表があり、B ゾーンの私が優勝することが出来ました。全体的にも、運よく１番の成績となり、賞金は金銭でした。

今日１日、ハッピーな楽しい日になりました。本当に有難う御座いました。

科学技術の進歩に驚嘆

行事委員長　　大村　忠士　（32 期　国際Ｂ　歴史愛好）

鉄腕アトムは科学の子で、空を自由に飛ぶ絵を見ながら”夢みたいだなぁ”と思っていましたが現在では実現可能となっています。科学者が言っていました「人が想像する事は必ず実現する」。

普段の生活の中で馴染みの薄い核融合と言う言葉に惹かれて核融合科学研究所に見学に行きました。参加者の方が多く、2 回に分けて見学しました。

発電のエネルギー源として「海水から取り出されるほんの少しの燃料で、非常に大きなエネルギーを得ることが出来ます。」と言われまた、「核分裂に依る原子力発電とは違います」!!?・・・。実現は早ければ 2030 年代に。核と言う言葉自体縁遠くて理解できない事柄ですが、「エネルギー源は小学校時代に習った木と木の摩擦によって”火”を起こして煮炊きや体を暖め夜間の照明にも利用していた」と言うような事を思い出しました。

人が”火”を利用するようになったのは 180～80 万年前と言われ、その時代以降世界の研究者たちにより、日本の鎌倉時代に(1221 年)火薬の製造、1769 年蒸気機関の発明、1827 年マッチの製造、19 世紀後半ガソリンエンジンの発明、その後ジェットエンジンの発明、近年ではウランを利用して原子力発電も行われています。又、自然界の風や光、地熱や水の利用などで地球温暖化の抑止を世界は目指しています。

核融合発電では、ウランやプルトニウムなどの希少な放射性物質を使わずに、水素やヘリウムといった、地球上に広く存在する物質を利用することができるため、資源の枯渇問題が発生しないとされています。また「核分裂で起こる連鎖反応がないので暴走のような深刻な事故が起こる可能性がありません」と言われています。

発電の仕組みは、水を沸かして蒸気に変え蒸気の力でタービンを回して発電するというしくみは核融合発電、原子力発電も火力発電も同じだそうです。(直近 200 年間の進歩は凄い！　逆に地球を保護しないと)
私達は当たり前の様に安全・安心の社会インフラや医療・文化などの恩恵を受けています。
恩返しするには、私たちはお互いに感謝しあい住みやすい社会を創り上げる事かなぁ・・・。

参加者の一人がボソッと言いました。「この様な所(事柄)にお金を使わないと・・・」

史跡めぐり「浜松」

同好会「郷土の歴史を楽しむ会」
近藤 比呂史　（30 期　地域 A）

今回が２回目の行事委員会とのコラボは、「歴史」と「グルメ」を楽しむ目的で「浜松」となった。１１月７日（火）名鉄鳴海駅集合後８時１５分発の唯一停車の特急電車で豊橋へ向かい、その後全員 JR に乗り換えて一路浜松へ向かった。

浜松は古くは奈良時代の文献に「浜津」と記されていたが、平安時代に書かれた和名抄の中には「浜松」となっている。「津」は「湊」のことであり、土砂などで湊の機能が無くなり「浜津」から「松林の浜」の意味で縁起の良い「浜松」となったという。

浜松と云えばうなぎ、餃子、楽器、浜名湖などが連想される。今回はこのうち、楽器は「浜松市立楽器博物館」、グルメは「うなぎ」と「餃子」、歴史は「浜松城」と「犀ヶ崖資料室」を中心に巡るコースであった。

浜松市楽器博物館は平成７年（1995）４月、浜松市が開設した世界の楽器 1300 点を展示している日本唯一の公立博物館である。それに、今年の NHK 大河ドラマ「どうする家康」ゆかりの地の一つ、「浜松城」と三方ヶ原の戦いで武田信玄に大敗北を喫したものの、一矢報いた「犀ヶ崖古戦場」の史跡を巡った。制限時間内での分散昼食（「うなぎ」「餃子」「その他」から選択）後、「犀ヶ崖資料室」からのコースと「浜松城」からのコースの二グループに分かれ、それぞれ「歴史」と「グルメ」を楽しむことができた。

＊ 歴史を学ぶ　「犀ヶ崖の戦い」と「遠州大念仏」

三方ヶ原で敗北し浜松城へ逃げ帰った家康軍が、どうにか武田軍に一矢報いようと、「犀ヶ崖」に大きな白い布を張り、一見、橋が架かっているように見せかけたら思惑通り、これを橋と思い通ろうとした武田軍はまんまと崖に転落、沢山の使者が出たそうだ。

以後この辺りでは夜な夜なに人や馬のうめき声が聞こえる、カマイタチに遭遇する被害がでる。またイナゴの大量発生で農作物がダメになるといった奇怪な出来事が続いた。これを「武田軍の祟り」と恐れた住民らの声を聞いた城主家康公が、武田軍の供養を依頼し、現在まで続く郷土芸能「遠州大念仏」となった。

家康の身代わり武将

三方ヶ原の戦いで討死した武将のうち、最も知られているのは、夏目次郎左衛門吉信である。彼は家康三大危機の一つ「三河一向一揆」で家康に反旗を翻したが許された。その恩に報いんと、敗走中の家康の身代わりとなり「我こそは家康なり」といって、犀ヶ崖付近で武田勢の前に立ちふさがり討死したのであった。

俳句つれづれ（７）

平田　秀　（３０期　文化Ａ）

俳句で何を対象にして詠もうかという課題がまずあります。何でもよいから目の前のものを詠うという姿勢がありますが、私は俳句を作る際、今回は何を詠おうかなと立ち位置にこだわる時があります。ひょこっとできる時もありますが、大抵は決め打ちです。今回はその中でも「家族詠」といったものについて考えてみます。典型的なものは、父、母、妻、こども、そして自分のことをどのような事象であれ、切り取ることです。今までに詠った句を振り返りますと私にはかなり多くの「家族詠」の句があります。それは原体験があるからでしょう。

それではまず、父を詠った句から、

「父の肩大きく見ゆる冬帽子」

冬帽子をかぶった父。私の前を凛として歩く姿に父の肩が大きくまた立派に見えたという句です。私の父は、若くして亡くなりましたが、父の齢を越えた今でも尊敬しています

次に母です。

「松茸の「巣」を携えて母逝けり」

私の家は半農でお米などを自給で作っていました。母はいわゆる町の子で鍬を持ったことのない人で、生計を立てるためずいぶんと苦労しました。最後は、田舎の生活に慣れたようですが、やはり何かのよりどころが必要でした。「巣」の意味は、母が自分のよりどころとして必死に守ったものです。そして、その大切なものは、誰にも渡さないという母の姿が浮かんできたのです。結構、切実な句になりました。

次は、子供たちです。

「母の日に忘れずメール子等四人」

「父の日」は忘れても、母の日は忘れないのが子供たちです。かないません。(笑)

因みに、こんな父（私）自身の句があります。

「父の日を期待するほどの父でなく」

悲しいけれど振り返れば子供たちと共に居た時間は少なかった。今のイクメンがうらやましい。仕事と称して遊び惚けていた自分に忸怩たるものがあります。

最後に妻の句です。

妻を詠うことは本当に難しいです。在りのままがどの辺にあるのか目線をどこに置くのかということです。

「妻の手にいま四つ切の冷奴」

頂いた選者の評に「平田さんはわかっているのかなあ。こんななんてしあわせ」とある。

最後に、「縁側に妻と緑茶と望の月」　老夫婦の理想の有り様かな。

緑ウォーキング同好会の報告と予定　　連絡先：31 期 上野英生　052-880-2676

　出欠連絡不要な、集合場所・時間に参集すれば自由に参加出来る気軽な同好会です。
手軽に体力維持ができ、様々な地域の風物に触れることが出来るウォーキングを是非一緒に楽しみましょう。

報告！　ウォーキングしました ・

2023 年 9 月 30 日 （土）　葦毛湿原と座談山　 10 名参加

[参加者の声] ▲暑くてちょっとハードでしたけどいい気持ちで歩くことができました。夏の運動不足が一気に解消されたような気がします。足には心地よい疲れが感じられます。◇楽しい時間ありがとうございました。草もちありがとうございました。♡葦毛湿原に始めて行きました「シラタマホシクサ」が咲いていました。久しぶりの山登りでした。疲れてぐっすりと眠れました。ありがとうございました。

2023 年 10 月 30 日 (月) 猪高緑地　１１名参加

[参加者の声] ❀雲ひとつない天気で、気温も快適でウォーキングには最高の一日でした。
適当に上り下りがあり、山あり谷あり池ありでいいところでした。気持ちよく歩けました。
住宅地に隣接し、交通もまあまあ便利で規模も大きないい緑地です。

これからのウォーキング案内

※----------
2024 年 2 月 29 日（木）美濃路を歩く（1）熱田伝馬町から大須まで　歩行距離 約 7.km (レベル 1)
集合場所・時間　9:30　地下鉄熱田伝馬町駅改札口
行程　熱田伝馬町から美濃路を歩く～大須界隈でランチ (余裕があれば大須散策または、
名古屋宿のあった伝馬町本町まで) (※注意：熱田の伝馬町ではなく栄の錦２丁目あたり=若宮通本町から約 2.5km)
注・ランチ希望者は事前（２日前まで）に代表まで連絡ください。
☼----------
2024 年　3 月 30 日（土）愛知健康の森公園散策　歩行距離 5km (レベル 1) (弁当持参)
集合場所・時間　9:00 JR 金山駅改札口
交通：9:13JR 金山（快速）⇒9:27 大府着　大府西口から知多バス 9:40 発⇒愛知健康プラザ 10:02 着
行程：愛知健康の森リフレッシュコース
交通費：(片道)JR 金山―大府　¥330　知多バス 大府西口―健康プラザ　¥210
※----------
2024 年　4 月 30 日 (火) 美浜オレンジライン　　歩行距離 9km (レベル 1.5) (弁当持参)
集合場所・時間　08:40 名鉄金山駅 中央改札口付近
行程：8:56 名鉄金山駅→9:33 河和口着　名鉄河和口～鍋山展望台～ジョイフルファーム鵜の池～知多奥田駅
交通費：(行き)金山―河和口　¥900　(帰り) 知多奥田―金山 ¥1,100　(2024/3/16 運賃改定価格)

毎回の注意事項
＊服装・持物＊ ： 帽子・リュック・手袋・飲み物・雨具・敷物・保険証・(＊弁当) 等
前日の天気予報で 9 時～15 時までの**降水確率が40%以上は中止**です！

堀川清掃活動

ボランティア委員会　３１期　国際B　高野　孝

11月18日（土）天候　晴時々曇　早朝より寒い朝となりましたが、予定通り「堀川清掃大作戦」が開催されました。集合拠点　熱田区「宮の渡し公園」に緑鯱城会１２名、天白鯱城会８名、美術学科３７期・３８期在校生２７名、堀川を考える会３名、総勢５０名が集結し、堀川左岸往復４Km、ウオーキングを楽しみながら清掃活動を行いました。今年は、例年になく　タバコのポイ捨て、飲料水ペットボトル、空き缶のごみが多かったように思いました。

寒風の吹く寒い朝となりましたが、お陰様で会員、在校生和気あいあい　無事故で活動する事が出来ました。ご協力ありがとうございました。来年も参加の程よろしくお願い申し上げます。

編集後記

作品展　区民祭りも無事に終わり、出展　ご来場頂きました皆様ありがとうございました。
いよいよ年末という時期になり、今年はコロナ明けという事もあり、いろいろなイベントが多く、多忙な方も多かったのではないでしょうか。我々は何といっても若くないからだですので、手元、足元に気を付けてますますご活躍、お過ごしください。

広 報 委 員 会

３３期 亀井 恒夫 070-4377-1465 k_thskt7571@qc.commufa.jp
３２期 廣瀬 義忠 090-7611-6755 bibi@carrot.ocn.ne.jp
３１期 奥野 幸泰 090-6093-0183 yukiAR1105@outlook.jp
２５期 水谷 健二 090-2617-4782 nwjh2gla@gmail.com
２９期 熊田 八郎 090-9918-9034-balangxiongtian@gmail.com
＊２５期水谷さん・29 期熊田さんは、広報サポーターとして参加をお願いしております。

緑鯱城会オリジナルホームページ
https://midori-kojyo1989.jimdofree.com
スマホ・タブレット・パソコンから閲覧（QR コード＆URL からアクセス）